

【1 豊かな人間性を育てる】

(1)生活習慣・学習習慣の確立

- ・「気持ちのよいあいさつをしよう」を重点目標に
- ・石東小スタンダードを活用した指導の徹底

(2)人権教育・心の教育の推進

- ・特別な教科道徳の授業を要とした道徳性の向上
- ・家庭や地域との連携した道徳力の向上
- ・いじめ、不登校、虐待、体罰等への組織的な対応密に

(3)自己肯定感の育成

- ・学校行事、学級活動、クラブ活動等を通して
- ・縦割り班活動、ふれあい遊び等
- ・小中連携の継続、他者と触れ合う活動の計画・実施
- ・感性を育む教育（石東句会、読書教育の推進等）

(4)ふたばルームとの連携

- ・通常学級の参観や、担任との連携

【3 体力の向上・健康の保持増進】

(1)健やかな心と体を育てる

- ・体力向上や運動への意欲を高める体育授業の工夫
- ・縄跳びや持久走の実施
- ・食育への関心を高める ・休み時間や放課後の外遊び

(2)保健指導、安全教育

- ・保健指導の充実、事故やけがの未然防止
- ・生活習慣の改善に向けた取組
- ・安全指導の充実 「自分の身は自分で守る」

教育目標<目指す児童像>

○ よく考える子供

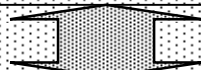
- ・学習意欲の向上、基礎・基本的な知識や技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成

○ 仲よくする子供

- ・豊かな情操とみずみずしい感性を育む
- ・差別やいじめを許さない心の教育

○ 健康な子供

- ・たくましく生きる基盤としての心と体の健康



目指す学校像

- 1 子供の能力と意欲を高め、豊かな人間性を育む学校
- 2 子供ののびしろを伸ばせる学校
- 3 子供が誇りに思い、保護者・地域に愛され、信頼される学校

目指す児童像

- 心のやさしい子
- 友達を大切にする子
- 何事にもがんばれる子

【2 学力向上に向けた取組を推進する】

(1)わかる喜び、できる楽しさを実感できる授業

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・基礎・基本の内容の理解と学力が定着する授業
- ・少人数指導、個に応じた指導時間、学びタイムの活用
- ・読書活動、読み聞かせ等、学校図書館の十分な活用
- ・家庭学習の推進と学習習慣の定着
- ・新学習指導要領に沿った新しい学習内容の実施
- ・タブレットを活用した学習活動

(2)校内研究の推進

- ・タブレットの活用を目指した実践研究を実施
- ・目的意識をもって主体的に学ぶ姿を表出できる授業

(3)アニメを活用した教育 ☆総合（3・5・6年）

【4 地域と連携した、安全で信頼される学校】

(1)児童の見守り体制の強化、推進

- ・児童の安全教育 ・保護者、地域、関係機関との連携

(2)教育活動の周知、保護者・地域との連携

- ・学校公開、道徳授業地区公開講座、各行事を通して
- ・青少年育成委員会との連携 ・保護者アンケート
- ・学校、学年、学級だより、HP等の工夫

(3)地域人材活用推進校 ・放課後学習の実施

(4)ねりっこクラブ ・積極的な連携

- ☆避難訓練、安全指導、交通安全教室、セーフティ教室等

☆感染症予防のため、毎日の検温と記録、手洗い、マスクの着用、換気、密を避ける行動は継続します。 ☆ 5月から、水曜日に午前5時間授業を実施します。

1～3年生が5時間授業、4～6年生が6時間授業になります。 ☆ 石東中・富士見台小・石東小3校での、小中一貫・連携教育は継続していきます。